

あいさい土曜キラリ☆学習 事業概要



土曜日の教育活動推進事業

土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験や技能を待つ方の協力を得ながら、学校・家庭・地域の三者が連携します。

地域における多様な学習や体験活動の機会を充実させていくことは、学力はもとより、創造性や企画力など将来子供たちが社会を生き抜いていく力を培う上でとても大切であると考えます。このため、これまで以上に土曜学習に取り組みやすくするとともに、子供たちにとってより豊かで有意義な土曜日を実現することを目的に教育活動を行います。

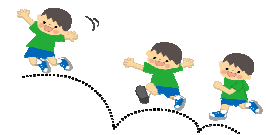


あいさい土曜キラリ☆学習について

愛西市では、土曜日の教育活動として「あいさい土曜キラリ☆学習」を行います。また「あいさい土曜キラリ☆学習」の一部として「チャレンジ☆学習」を行います。

あいさい土曜キラリ☆学習

- ・ 自主的な活動を見守り、創造性や企画力など社会を生き抜く力を培います。
- ・ 教室は単発的な内容にとどまることなく、1年間継続して学習できるようにします。
- ・ 子供たちが多様な視点を持ち、充実感、達成感を得ることができる場とします。



チャレンジ☆学習（2講座）

- ・ 学習支援として教員OBと大学生・高校生ボランティアが行います。
- ・ 学習のつまずきや疑問を解決する場とします。
- ・ 自分で取り組む教材（宿題や自主勉強）を使い学習します。

教室運営について

- ・ 対象は、市内在住の小学生
- ・ 年度初めに登録抽選会を行う。（定員に満たない教室については随時募集を行う）
- ・ 土曜日の教育活動登録料 200円及び保険料 800円を徴収する。
- ・ 活動内容により材料費等が必要な場合は実費を参加者から徴収する。
- ・ 参加者は、スポーツ安全保険（1年間）に加入する。
- ・ 1教室につき地域学校協働活動推進員2名を配置する。

地域学校協働活動推進員とは

- ・ 教室運営を中心に活動していただける方
（年間プログラムの企画・運営）（参加者との連絡や調整）
- ・ 1教室2名の登録が必要
（登録者は保険に加入します）
- ・ 1教室につき謝金は最大2名まで支払う
（1,436円/時間 源泉徴収あります）

- ・ 学校施設利用時は、鍵の管理・清掃等を各教室で行う。
- ・ 参加者への連絡（中止連絡）は各教室で行う。
- ・ 集中豪雨や台風など災害時の場合は、学校の判断基準に準じて中止する。
- ・ 教室開始2時間前までに暴風警報等が解除された場合平常どおり実施する。
- ・ 参加者の緊急連絡先については個人情報のため取扱いには十分配慮する。

その他

- ・ 「土曜日の教育活動」の行き帰りは保護者の責任において行う。
- ・ 事故が発生した場合は必要な応急処置を行い、保護者へ連絡し、緊急の場合は救急車を要請し医療機関へ連れて行く。
- ・ 医療機関へかかった場合にはスポーツ安全保険の範囲内で対応する。